

月報しんわ

総合版

令和元年度
10・11月号
社会福祉法人
進和学園
平塚市万田445

www.shinwa-gakuen.or.jp/

地区社会福祉協議会 ふれあい施設訪問

10月15日(火)に土沢地区、11月5日(火)に旭南地区のふれあい施設訪問がおこなわれ、一日園長として各施設の見学や作業の様子をご視察いただきました。
懇談会では、一日園長の方々から作業や日々の生活について質問され、利用者ご本人が答えたり、秋の旅行の話をしたりと、会話が弾みました。

【はばたき進和】



土沢地区社協委員
小清水幸雄様

【しんわルネッサンス】



土沢地区民生児童委員
高津茂様

【いずみ保育園】



山下団地自治会 原正則様
旭南地区民生児童委員
蒲生次男様

【やましろホーム】



山下下自治会 岩崎義信様

【あさひホーム】



万田自治会 真壁隆芳様
旭南地区社協委員 釘宮義生様

【サンメッセしんわ】



万田貝塚自治会 篠崎常雄様
旭南地区民生児童委員
瀬戸行代様

【万田ホーム】



出縄自治会 澤野重次郎様
旭南地区民生児童委員
石井久様



赤い羽根共同募金

今年も10月1日(火)から赤い羽根共同募金の活動をおこないました。

平塚駅前の街頭募金は利用者ご本人、職員合わせて計26名が参加しました。「頑張ってください」と声を掛けてくださる方もあり、多くの方々にご協力をいただきました。



その後、ひらつか市民活動センターにておこなわれた街頭募金出陣式に出席し、落合平塚市長さんにご挨拶しました。



防災委員より



あさひホーム 原 尊人さん



地震の時はヘルメットをかぶり、速やかに避難しましょう！

ルネッサンス 植木 洋一さん



防災については日頃より準備しています。特に火の元に関しては気をつけています。



11月7日(木)は万田ホーム・やましろホーム・あさひホーム・サンメッセ、14日(木)はルネッサンス・はばたきの合同防災訓練を実施しました。平塚市災害対策課、消防団第7分団、第16分団立会いのもと、消火器や屋内消火栓を使用した消火訓練、起震車を利用した地震体験などをおこない、緊急対応の習熟を図りました。消防団の方からは「利用者も職員も日頃から防災の意識が高いですね」とお褒めの言葉をいただきました。

総合防災訓練



ふれあいインタビュー

進和学園元評議員・いずみ保育園元園長

出縄いく子様（後編）

前号に続き、進和学園創始者の出縄明元理事長の奥様である出縄いく子さんのインタビュー後編となります。今回は進和学園創設時のお話を伺いました。

【進和学園を開設するまで】

昭和31年3月、出縄明の父・意太郎さんが亡くなりました。遺産については、次男である明の「福祉施設をやりたい」という強い思いに、家族全員が賛成して全て寄付したことで、今の進和学園があります。でも明の母・美根さんは、これからの生活がある中でよく決心されたと思います。お強い方だと思いました。民間で福祉施設を始める、しかも自宅を改修するというのはおそらく進和学園が初めてだったと聞きました。当時は行政の制度もまだ不十分で、準備はとても苦労したのです。私は明との結婚が決まり、母の美根さんから「福祉施設になる自宅を一度見に来てほしい」と言われ、浜松から平塚に見に来ました。建物は竹藪の中にある雀のお宿のようでした。

【施設のスタート】

昭和33年6月に進和学園は始まりました。知的障がいのあるお子さんを30名から預かり、職員は数名でのスタートでした。私は進和学園の会計経理を任せましたが、職員数も少なかつたので現場に入ることも多かったですね。炊事、栄養計算、洗濯等々やることはたくさんありました。当時はまだ洗濯機もありませんでしたから30人分の洗濯はすべて手洗いでした。お風呂も毎日入れていました。食事は朝昼晩と、おやつも手作りでした。

経済的に苦しい中、地域の農家さんから野菜をいただくこともあり、助かりました。園母である美根さんの地域の皆様への心遣いも大きかったと思います。

結局、私

たちが結婚式を挙げたのは、開設から1年ほど経った昭和34年5月でした。



出縄明元理事長といく子様
昭和33年 進和学園創設時

【つながるご縁に感謝】

地域、社会、ボランティア、家族会、後援会の皆様に感謝しています。

特に、私が嫁ぐご縁の発端となった（前編に詳細があります）明の兄・出縄光貴さんが作った会社・㈱研進を通じて、本田技研工業㈱様からの部品組立ての仕事の受注は45年間続いています。有り難いことです。明の弟・出縄雅之さん（現会長）は、創設時から今まで進和学園を守り支えてくれています。

そして、地域の要望から「いずみ保育園」を昭和44年に開設し、美根さんが初代園長となりました。その後、私が引き継いで、平成16年までの28年間、園長を務めました。振り返ると、思いもよらない人生であったと感無量です。



左から 出縄いく子様
月報編集委員 尾高彩子
令和元年9月23日(月)
法人本部にて

【月報編集委員より】出縄明元理事長の福祉への強い思いを、出縄いく子さんのお話を通して感じました。語り切れない進和学園の歴史をお聴き出来て嬉しく思います。

第47回 湘南ひらつか市民市

10月27日(日)
湘南スターモール商店街

市民による手作り作品・リサイクル品の販売会である「湘南ひらつか市民市」。世相を反映し、一定の役目を果たしたとの理由で今回の第47回をもって最後となりました。

当日は開始前よりお客様が押し寄せ、目玉品は午前中のうちに売れてしまいました。売り上げは過去最高の13万1千円でした。

この市民市はしんわ家族会の方々が主体となり、各家庭から一品持ち寄りとして品物を集め、値札を付け、販売までをおこなってくださいました。売上金は全額、進和後援会に寄付されています。これまでの寄付総額は、計31回の参加で、715万9千440円になりました。

今まで持ち寄り品を提供くださった多くの皆様、そして市民市に携わったしんわ家族会の方々、本当にありがとうございました。



お疲れ様でした！

大盛況でした。



こころのかたち アート展2019



今回のポスターは、
万田ホームの
吉池 正人さん 作
「モーツァルトの肖像」
をフィーチャー！

10月30日(水)から11月5日(火)までの7日間、
ラスカ平塚1F星の広場で開催されていた「こころのかたち
アート展」。大勢の方にご来場いただきました。

1つ手に入れるともう1つ2つと欲しくなる…クセに
なる進和学園のアート作品。

「今年も来ました！毎回楽しみにしています!!」と声を
掛けてくださった方や、期間中、何度も足を運んでくだ
さった方もいらっしゃいました。

次回も皆さまに楽しんでいただけるよう、これからも
作品制作に取り組んでいきます！

680名を超えるご来場！ありがとうございました。

こぐまカップ第39回大会

サンキュー！大会

1993年(平成5年)Jリーグ発足を機に、1994年(平成6年)進和学園サッカー同好会“湘南FOCS(湘南フォックス：F OフットボールCクラブSシンワ)”を結成しました。当初は対戦チームを探すことに大変苦労しており、そのような時にボランティアグループこぐま会様が親善試合をしてくださいました。さらに「こぐま杯」として定期戦のご提案をいただき、1995年(平成7年)6月17日に記念すべき第1回大会が開催されました。

第10回大会では、記念にランドホテル神奈中秦野で祝賀会をおこない、その後も節目の大会ではお祝いの会を開き、親睦を深めてきました。

しかし、2019年(令和元年)11月17日の第39回大会(サンキュー！大会)をもって「こぐま杯サッカー定期戦」の幕を閉じる事となりました。こぐま会の皆様には、1963年(昭和38年)より富士登山(現在は大山登山)をはじめ様々な活動を継続していただいておりますが、24年間にわたりサッカーを通じて楽しい交流が出来たことに大変感謝しております。

対戦成績

こぐま会 19勝ー湘南 FOCS 14勝
6引き分け

実行委員の田部井様



第1回大会



第10回大会



第20回大会



第30回大会



第35回大会



第39回大会



野菜がたくさん入って
いておいしかったです！



グループホームの利用者ご本人も地区レクに参加しました。盆踊りや宝釣りをしたり、みんなでカレーライスを食べたり…。充実した休日を過ごしました！

地区レク勝原大会が10月6日(日)に勝原小学校でおこなわれました。進和学園は日頃よりお世話になっている万田自治会からの依頼で、昼食のカレーライス提供に協力させていただきました。今年も手作りの250食のカレーライスはあっという間になくなりました！



第67回 市民体育レクリエーション
旭南地区勝原大会
カレーライス提供！



10月15日(火)、当初やえくぼでおこなう予定の陶芸体験でしたが、10月12日に関東を通過した台風19号の影響で、やえくぼへ向かう坂道が危険な状態となり、急遽、出張教室ということで勝原小学校でおこないました。

カップやお皿をはじめ、埴輪やハロウィンのかぼちゃなど置物を作る子どもたちもたくさんいました。

「粘土の感触が気持ちいい！」「残った粘土、持って帰ろう！」など、普段とは違う活動を楽しんでいました。

勝原学童保育会
陶芸体験



金子洋子先生 絵手紙展



10月8日(火)～10月13日(日)に花菜ガーデンで金子洋子先生の絵手紙展がおこなわれました。毎月、絵手紙教室に参加しているメンバーが見学に行きました。たくさんの作品の中から自分の書いた作品を見つけて、みんなとても嬉しそうでした。

ワークショップでは秋の野菜を見ながら、実際に絵手紙を描きました。

PUBLIE 販売会

11月2日(土)の2週間、海老名のダイニン「パブリエ」にて販売会をおこないました。期間限定ランチにサンメッセの小松菜パンとルネッサンスの湘南ゴールドパンを使用したハンバーガーが登場しました。朝礼にも参加させていただき『イエス!パブリエ!』の掛け声で一日が始まりました。とても楽しい販売会でした。



お昼は限定ランチを食べました!

東海大学のちの森づくりプロジェクト 11月1日(金)

東海大学建学の初日に湘南キャンパス内にて森づくりイベントを開催しました。



参加された学生さんのほとんどは初めての植樹!!進和学園のメンバーと一緒に和気あいあいと作業しました。完成した植樹地は素晴らしい出来栄で、この先、順調に成長する事を願っています。

サン・ライフの社 記念植樹 11月18日(月)

参加人数 約50名
植樹本数 605本



平塚を中心に冠婚葬祭・福祉事業を展開されているサン・ライフグループ合同慰霊祭において、記念の植樹がおこなわれました。毎年50本の植樹を継続されていて、10年目の今年で累計500回に達しました。本に達しました。以前に植えた木も順調に生育し「サン・ライフの杜」は立派な自然の森として再生されています。

(株)サン・ライフの皆様と。進和学園より利用者ご本人2名、職員2名が出席しました。

そうだ旅行へ行こう。～秋旅2019～

しんわグループホーム



11月9日～10日
富士ミルクランド
フェザント山中湖

はげたき進和



10月16日～17日
マザー牧場



11月7日～8日
鴨川シーワールド

進和あさひホーム



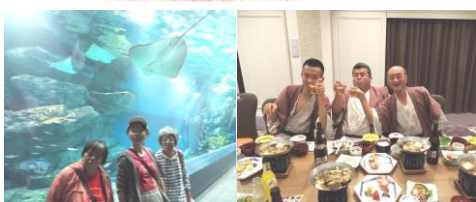
10月17日～18日
筑波山温泉
ムーミンバレーパーク

ムーミンバレーと握手!

シャチのショーを見ました★

みんなで食べるご飯は美味しいな♪

サンメッセしんわ



10月10日 アクアパーク 品川
10月24日～25日 伊香保温泉 こんにゃくパーク

ドラえもんに会ったよ!

進和やましろホーム



11月8日
藤子・F・不二雄
ミュージアム

ミニ電車に乗った～!

進和万田ホーム



11月8日
鉄道博物館

武田信玄像の前でパシャリ☆

しんわルネッサンス



10月20日～21日
石和温泉
オルゴールの森美術館

とびっきりレインボース 出演

今年で開園 60 周年となる湘南平の記念イベントが 11 月 16 日(土)、17 日(日)の 2 日間に渡っておこなわれ、賑わいを見せました。16 日午後のステージパフォーマンスにとびっきりレインボースが出演し、晴れ渡った空の下で演奏しました。



湘南平 60 周年記念イベント
11月16日(土)

平塚児童相談所管内のあおぞら里親会が主催する「あおぞらフェス 2019」に初めて出演させていただきました。一番盛り上がったのは「パプリカ」！子ども達に舞台へ上がってもらい、踊りながら歌って一緒に楽しみました！



あおぞらフェス 二宮町ラディアン
10月19日(土)

今年も平塚市まちづくり財団による訪問コンサートの出演依頼を受け、演奏に行きました。アニメソング中心のプログラムのうち、ここでも一番人気はやはり「パプリカ」！子ども達は振付けを覚えていて、親御さんの前で元気一杯踊っていました。



湘南桜ヶ丘幼稚園 訪問コンサート
11月28日(木)

今年は例年以上にご来場者が多く、年配の方もいらしたので「グループサウンズメドレー」を演奏したところ、口ずさむ方がいらっしました。

そのあとは輪投げをしたり、カラオケ大会でピンクレディーの「UFO」を歌いながら踊ったりと盛り上がりしました。



旭南地区社協ふれあい広場
11月24日(日)

第 10 回 西部祭

平塚市西部福祉会館の開館 10 周年ということで、「モンサンミッシェル」「焼き鳥のぶちゃん」「いつか珈琲屋」など名店と並んで販売しました！



11/4(月)

11/3(日)

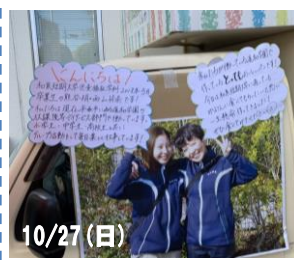


第 14 回 平塚商業まつり 「いいもん ひらつか 魅つけ市」

「進和学園のしいたけは肉厚で味が濃厚！」と大好評で、すぐに完売しました！

第 53 回 いずみ祭

和泉短期大学の文化祭に出店しました。児童福祉学科卒の 3 名が進和学園で職員として働いています。



10/27(日)

10/19(土)



平塚盲学校文化祭

卒業生であるサンメッセ工芸班の高澤汐里さんが自ら商品の説明をしました。同窓生や先生方がたくさん買ってくださいました。

イベント販売アルバム

今年度は「意思決定支援」をテーマとして、県の出前講座で日本障害者協議会理事の赤平守様を講師にお迎えしました。各施設より職員・ご家族約 90 名が受講しました。

意思決定支援とは、可能な限り本人の意思で趣向・選好が反映された日常生活や社会生活が送れるように支援する事であり、進和学園が掲げる理念である「本人中心」を実践する上でも非常に重要な支援であると思います。

講演では日本の障害者支援の歴史を振り返りつつ、意思決定支援の意義を学ぶことが出来ました。

職員研修

「意思決定支援出前講座」
開催しました
11月13日(水)

新商品！アロマストーン ¥200



ストーンにしみ込んでいるアロマオイルの優しい香りが、心と体を癒してくれます。お車やクローゼットにいかがですか？

香りは、「ゆず」「ローズ」「ラベンダー」「ソーパ」「マグノリア」「グリーンティ」からお選びいただけます。



ご注文・お問い合わせ
0463-32-5418 (進和万田ホーム)

こころのかたち

自主製品を
紹介する
コーナーです